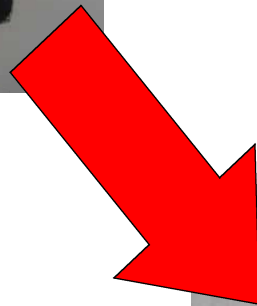


ひも通し（シマウマ）



☆ 目的・使い方 ☆

- 集中力を持続させる目的と、手指の動作を行う際に手元を注視する目的として授業の中でひも通しを取り入れました。
- 板に複数の穴があいていて、その穴にヒモを通します。穴にヒモを通すことでシマウマの絵に縞模様が出来ます。

○教材の活用・段階○

- 生徒への活用はまだであるが、シマウマのイラストにヒモを通して縞模様が出来ることによって達成感が生まれるのではないかと思います。このヒモ通しで集中の持続と手元を見ながら指の動作を行うことが定着していけば、次の段階としてコインを用いて、細長い板の穴に縦や横に通す活動を取り入れ、難易度を上げて行きたいと思っています。